

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2021年5月）議事録

日時：2021年5月21日（金）午後5時30分～7時15分

場所：ZoomによるWeb会議

議長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登理事長、碓井外幸副理事長、
武政 徹常務理事、赤間高雄、井福裕俊、
太田 真、大野 誠、栗原 敏、後藤勝正、
小山勝弘、下光輝一、須田和裕、須永美歌子、
竹森 重、田中喜代次、中里浩一、永富良一、
成田和穂、前田清司、宮内 卓、宮川俊平、
和気秀文各理事、井上 茂、清田 寛各監事、
加藤 公第76回大会長、
小橋 元第77回大会長

欠席者：西平賀昭副理事長、
新開省二、浜岡隆文各理事、
小林康孝、定本朋子各監事

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. 令和3年度決算見込みについて（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和3年度決算見込みについて、報告された。収入51,957,546円は見込みであるが、予定通りの収入となれば、令和3年度決算見込の収支差額は、899,984円の黒字となる旨、説明された。

3. 令和4年度予算案について

（宮川財務委員長）（鈴木理事長）

資料に基づき、令和4年度予算案について報告された。令和4年度予算案の収支差額は、2,190,500円の赤字予定であるが、会費収入が想定より増えれば、赤字は縮小することが見込まれる旨、加えられた。

また、鈴木理事長より、別紙の資料に基づき、この赤字予算について、以下の説明と提案があった。

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、会費納入の失念、退会者の増加、Web開催となった第75回（鹿児島）大会での新規入会者および演題発表者数の減少により、赤字予算となったことが推察される。しかし、必然性の低い事業の廃止や、シニア会員制度の導入等により、正味財産は増加傾向にある。健康科学の研究に従事する大学院生は減少していないので、この正味財産を使い、学会賞以外の新たな賞を設置する等で、その大学院生を含めた新規入会者の増加を図ることを提案する。

この提案について、承認され、新規入会者を増やす企画を立案することとなった。

4. 令和4年度事業計画案について（鈴木理事長）

資料に基づき、令和4年度事業計画案についての報告があった。審議の結果、承認され、9月の社員総会に諮ることになった。

5. 第34回日本体力医学会賞選考委員会審議結果につ

いて（前田学会賞選考委員長）

資料に基づき、4月16日にZoomによるWeb会議での審議にて開催された学会賞選考委員会において、学会賞【体力科学】、学会賞【JPFSM】および【奨励賞】候補の3件を選考したことが報告され、承認された。

【学会賞（体力科学）】

69巻-1号-⑤（体力科学）

古瀬裕次郎、池永昌弘、山田陽介、武田典子、森村和浩、木村みさか、清永 明、檜垣靖樹、田中宏暁：the Nakagawa Study Group

運転を中止した高齢者の身体機能、身体活動量及び認知機能特性 - 福岡那珂川研究 -

【学会賞（JPFSM）】

9巻-5号-5

Shinichiro Aoyama, Daisuke Shindo, Junichi Otsuka, Eriko Matsuo, Shigeru Matsubara and Masato Suzuki

Effects of combined therapy of ACE inhibitor and exercise on the development of diabetic nephropathy in Otsuka Long-Evans Tokushima fatty rats

【奨励賞】

9巻-4号-6（JPFSM）

Kohei Seike, Mai Banjo, Suguru Nakano, Yumiko Takahashi, Kenya Takahashi, Shoko Abe and Hideo Hatta

Effects of acetate administration on endurance training-induced metabolic adaptations in mice fed high fat diet

尚、例年の年次学会大会時に“日本体力医学会学会賞受賞論文表彰および講演”が企画されているが、今年度の第76回（三重）大会にて、前年度の受賞者を含め、1時間枠での学会賞受賞論文表彰および講演を行うこととなった。

6. 編集委員会 DOAJ (Directory of Open Access Journals) へのバックナンバーのメタデータアップロードについて（後藤編集委員長）

資料に基づき、DOAJ (Directory of Open Access Journals) へのバックナンバーのメタデータのアップロードの提案と、費用について説明され、審議の結果、承認された。

・バックナンバーのアップロード（JPFSM誌 Vol. 1～Vol. 9まで）

・バックナンバー（462編）1編当たりの希望単価：550円（税込）（254,100円）

7. その他

1) 会計収支科目追加による予算書の改訂について（碓井副理事長）

これまでの予算書の構成を簡潔にするため、次年度から、地方会開催に関わる収支の勘定科目を新たに追加し、本体収支と地方会収支を分けて作成することが提案され、審議の結果、承認された。

2) 入会申込項目の改訂について（碓井副理事長）

学会ホームページに掲載している入会申込書およびオンラインでの入会登録項目に、性別を選択する項目があり、近年のジェンダー問題を鑑み、この項目をどのように処置すべきか、再検討をすることが提案された。これについて、男女共同参画推進委員長の須永理事と評議員選考委員長の野野理事から、正会員および評議員の男女比率を算出するため、必要項目であることから、回答を必須ではなく、任意とすることが提案され、審議の結果、承認された。

また、評議員の推薦項目については、オンラインでの入会登録項目と同様に、捺印を省略することが提案され、審議の結果、承認された。

3) 甲信越3県の地方会開催について(碓井副理事長)

既存の地方会に属していない山梨県、長野県、新潟県について、関東地方会との合同で、地方会大会を開催することが提案された。これについて、全国地方会実行委員長の竹森理事より、この3県を関東地方会の例えば分科会として設けることも考えて働きかけることを検討していることが説明された。

また、開催方法については、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、オンラインで行うことを検討することとなった。

4) 第76回(三重)大会の特別予算について(碓井副理事長)

第76回(三重)大会の現在の参加収入および広告収入状況を鑑み、抄録集の発刊費用等の資金の逼迫が懸念されるため、特別予算として200万円を設けることが提案され、審議の結果、承認された。

5) 日本医学会への活動報告の提出について(鈴木理事長)

日本医学会から、各加盟分科会の活動状況を把握するため、過去5年間の活動内容と日本医学会への期待と要望についての提出依頼があった。これについて、各委員長は期日までに各委員会の活動内容を事務局へ提出してもらう旨、説明された。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会(後藤編集委員長)

資料に基づき、以下の内容が報告された。

(1)「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況 <投稿状況>

(2020年9月1日～2021年4月25日)

「JPFMSM」誌：新規投稿32編(内海外6編)

※前年同期間：新規投稿31編(内海外5編)

4/25現在、審査中9編(採択11編、不採択11編、採択後原稿取下げ1編)

※受付不可10編(投稿規定に沿わない等で原稿

返却。海外10編)

「体力科学」誌：新規投稿32編

※前年同期間：新規投稿34編

(依頼総説1編、依頼教育講座3編含む)

4/25現在、審査中10編(採択7編、不採択14編、原稿取下げ1編)

<発行予定>

「JPFMSM」誌

○Vol. 10, No. 3(2021年5月25日発行)

掲載論文6編

○Vol. 10, No. 4(2021年7月25日発行)

掲載論文7編

○Vol. 10, No. 5(2021年9月25日発行)

掲載論文8編

「体力科学」誌

○Vol. 70, No. 3(2021年6月1日発行)

掲載論文6編

○Vol. 70, No. 4(2021年8月1日発行)

4/25現在、掲載論文なし

2) 渉外委員会(永富渉外委員長)

海外における各大会等の報告と進捗状況が報告された。

3) 倫理委員会(成田倫理委員長)

演題応募における倫理的手続きについて、第77回(栃木)大会の一般演題の演者にアンケートを行う予定であることが報告された。

2. 第76回(三重)大会の進捗状況(加藤第76回大会長)

資料に基づき、大会の準備状況等について報告された。

会場：三重県総合文化センター

会期：2021年9月17日(金)～19日(日)

テーマ：「知の継承と共有」

尚、全国の新型コロナウイルスの感染状況と、参加者のワクチン接種率の推移により、オンラインでの開催を検討している旨、報告された。

3. 第77回(栃木)大会の進捗状況(小橋第77回大会長)

資料に基づき、大会の準備状況について報告された。

会期：2022年9月21日(水)～23日(金)

会場：栃木県総合文化センター

4. その他

1) 第75回(鹿児島)大会の監査結果について

(武政総務委員長)

資料に基づき、第75回(鹿児島)大会の会計について、公認会計士による監査が完了した旨、報告された。